

7月25日より、サイバーポートにおいて、商流分野の情報プラットフォーム「TradeWaltz」との連携機能の利用が可能となります。

TradeWaltzとの連携にあたりサイバーポートの機能を追加しておりますのでお知らせします。

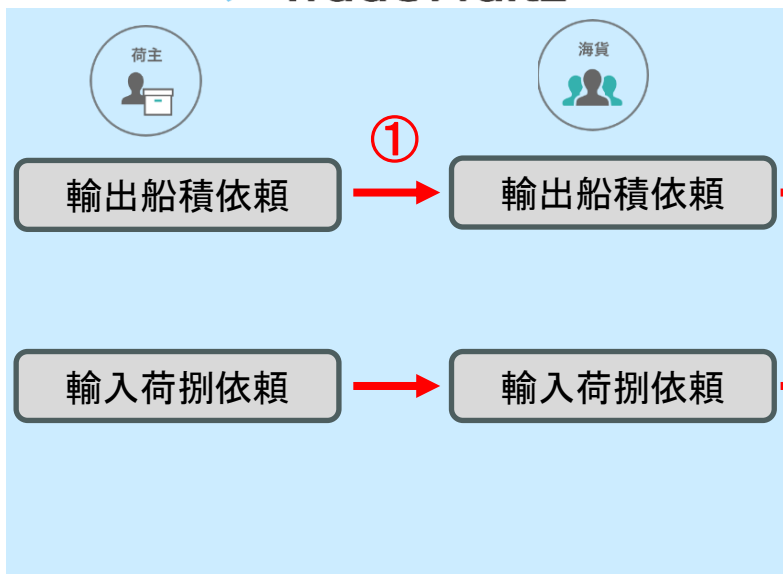
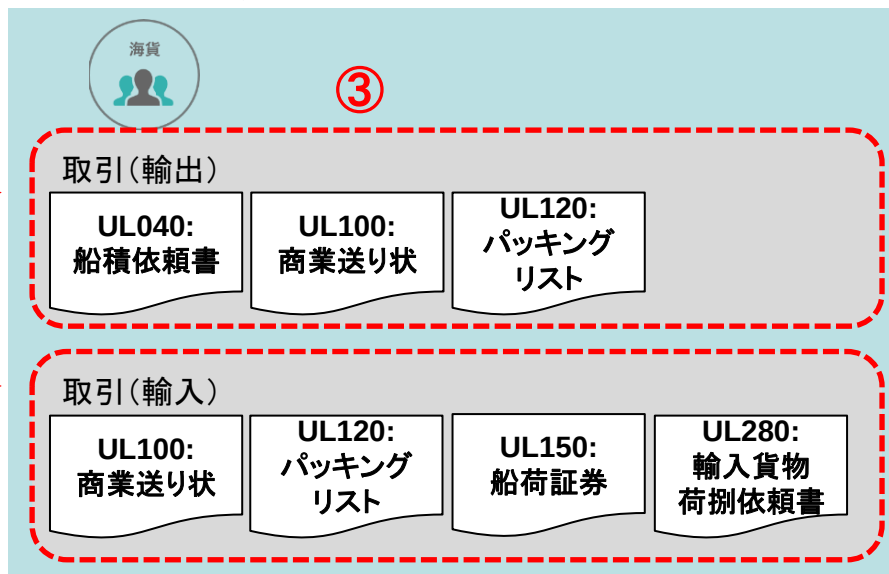
No	新規機能・機能改善	変更内容
1	TradeWaltzとの連携機能 【新規機能】	商流・金流分野の情報プラットフォーム「TradeWaltz」とのシステム間連携機能が2025年7月25日より利用可能となります。 今回、 <u>TradeWaltzとの連携機能</u> を利用するうえで必要な設定を行う機能を追加しました。

1. TradeWaltzとの連携機能

- TradeWaltzの輸出・輸入データが、サイバーポート帳票データとして連携されます。
- これにより、サイバーポートを利用する物流事業者は、TradeWaltzを利用する荷主からの依頼をTradeWaltz経由で受け取り、後続の通関手続等を情報の再入力なしで実施可能となります。

※連携機能の利用にはTradeWaltz、サイバーポート双方の利用登録が必要です。

連携イメージ

 TradeWaltz®

 Cyber Port™


- ① TradeWaltz上で「輸出船積依頼」「輸入荷捌依頼」を受領する。
- ② サイバーポートへデータが連携される。
- ③ サイバーポートの取引が自動で作成され、連携データは帳票として保存される。
⇒ 取引関係先とのデータ共有、各種NACCS申告への活用等が可能。

- TradeWaltzの対象データと対応するサイバーポートの帳票は以下の通りです。
- 作成対象の帳票は設定機能にて選択可能です。

TradeWaltzデータ	サイバーポート帳票
輸出船積依頼	UL040: 船積依頼書
	UL100: 商業送り状
	UL120: パッキングリスト
輸入荷捌依頼	UL100: 商業送り状
	UL120: パッキングリスト
	UL150: 船荷証券
	UL280: 輸入貨物荷捌依頼書

1. TradeWaltzとの連携機能

- 連携機能の利用にはTradeWaltz、サイバーポートそれぞれで手続き、設定が必要です。
 1. TradeWaltz: TradeWaltzの利用登録
 2. TradeWaltz: サイバーポート連携用アカウントの払い出し
 3. サイバーポート: サイバーポートの[利用登録](#)
 4. サイバーポート: 「TradeWaltz連携ユーザー」、「TradeWaltz連携設定」の登録

4-1. TradeWaltz連携ユーザー登録

TradeWaltz連携ユーザー管理登録

会社ID 4ea20945-c636-4b7b-8ca7-fcab6cb5957f	会社名 TW_CP物流
組織ID AutoT_Dev_Pro	組織名 自動車T部(Pro)
TradeWaltz会社ID CO00000661	TradeWaltzセッションID SE00001336
連携APIユーザーID US00002618	連携APIパスワード *****
承認者APIユーザーID	承認者APIパスワード

☒ 有効

キャンセル 保存

連携用アカウント(TradeWaltzにて払い出し)をサイバーポートに登録。

連携時に帳票の作成者とする組織(自社)や、連携時に作成する帳票を登録。

4-2. TradeWaltz連携設定登録

TradeWaltz連携設定登録

会社ID 4ea20945-c636-4b7b-8ca7-fcab6cb5957f	会社名 TW_CP物流
組織ID AutoT_Dev_Pro	組織名 自動車T部(Pro)
TradeWaltz連携ID ECREQ: 輸出船積依頼連携	
TradeWaltz会社ID CO00000661	TradeWaltzセッションID SE00001336
事業種別 海貨業者	

連携参加組織	事業種別	操作
組織ID		

No data available

取引作成区分 ☒ 輸出 ☐ 輸入 ☐ 未作成

TradeWaltzデータ取得API
get_v1/request-ex-cc/{entityId}/{processId}/{processSeq}/initial

取引に自動作成する帳票コード	帳票コード	帳票追加	帳票コード	操作
UL040: 船積依頼書				
UL100: 商業送り状(I/V)				
UL120: パッキングリスト(P/L)				

確認結果反映帳票コード

☒ 有効

キャンセル 保存

